

秦野市・東海大学連携

くすっと笑える浮世絵展

2019年7月13日(土) ~ 9月1日(日)

秦野市と東海大学が連携して、2019年4月から始まった授業の中で、浮世絵に向き合った学生たちの驚きや、面白さの発見を「くすっと笑える浮世絵展」として企画しました。学生ならではの感覚で選んだ面白い顔や、ユニークなポーズの人物や状況などを描いた浮世絵(34点)を集め、展示いたします。



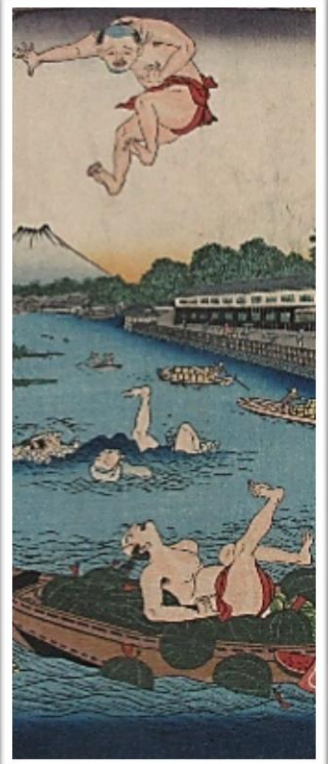
歌川国貞(三代喜国)
「見立三十六句撰 児雷也 やかま鹿六」(巻9)



歌川国貞(三代喜国)
「三代目沢村田之助の放駒の長吉」(巻9)



歌川国貞(三代喜国)
「俳家書画狂題 野水」(巻9)



歌川広景
「江戸名所道化尽 十九 大橋の三ツ股」(巻9)



歌川国貞(三代喜国)
「七伊呂波拾遺 五 五人をとこ」(巻9)



玉皮 「大日本大相撲関取鏡」(巻9)

◆ギャラリートーク(作品解説)のお知らせ◆ 各回30分(内容はいずれも同じ)【申込】不要・無料
【日時】7月13日(土)11時~・8月2日(金)14時~ 【会場】はだの浮世絵ギャラリー展示室内

- ◆開室時間 9:00~19:00(火曜日は17:00まで)
- ◆休室日 月曜日(祝日の場合は翌日)、7月26日(金)、8月30日(金)
- ◆会場 はだの浮世絵ギャラリー(秦野市立図書館2階)



住所 〒257-0015 秦野市平沢94-1(カルチャーパーク内) TEL 0463-81-7012

交通 小田急線秦野駅北口バス3番のりば《秦08系統》渋沢駅行き(日立製作所/桜土手経由)「文化会館前」下車
小田急線渋沢駅北口バス1番のりば《秦08系統》秦野駅行き(日立製作所/桜土手経由)「文化会館前」下車

◆主催 秦野市 ◆協力 東海大学現代教養センター

◆問い合わせ 文化振興課(0463-86-6309)

◆ホームページ <http://www.city.hadano.kanagawa.jp/www/contents/1524794537613/index.html>



くすっと笑える浮世絵展

2019年7月13日(土)~9月1日(日)

展示目録

	題名	作者名	制作年代
1	双筆五十三次 加奈川	歌川広重 歌川国貞 (三代豊国)	嘉永7年7月 (1854年)
2	双筆五十三次 三嶋	歌川広重 歌川国貞 (三代豊国)	嘉永7年8月 (1854年)
3	童戯武者尽 (上) 梶原源太の梅売り・(下) 平井保昌と袴垂保輔	歌川広重	安政元年12月 (1854年)
4	江戸名所道化尽 十九 大橋の三ツ股	歌川広景	安政6年7月 (1859年)
5	三代目沢村田之助の三浦屋岩ふじ	無款	慶応3年 (1867年)
6	木曾六十九駅 望月 牧の原 大高主殿	歌川国貞 (三代豊国)	嘉永5年10月 (1852年)
7	平太郎良門	歌川国貞 (三代豊国)	安政6年8月 (1859年)
8	山海愛度図会 十一 豆州 山椒魚 ねむツたい	歌川国芳	嘉永5年8月 (1852年)
9	三代目沢村田之助の放駒の長吉	歌川国貞 (三代豊国)	元治元年10月 (1864年)
10	市川団十郎演芸百番 関兵衛	豊原国周	明治31年10月 (1898年)
11	俳家書画狂題 野水	歌川国貞 (三代豊国)	嘉永期 (1848~1854年)
12	俳家書画狂題 大草	歌川国貞 (三代豊国)	嘉永期 (1848~1854年)
13	河原崎権十郎の与兵衛・六代目市川八百蔵の肴売・中山現十郎の藤八	歌川国貞 (三代豊国)	元治元年3月 (1864年)
14	五代目坂東彦三郎の治郎吉・中村鴈八のいしや・嵐冠五郎のごげ	歌川国貞 (三代豊国)	元治元年3月 (1864年)
15	御意に叶ひ大入を鳥尽 川せみ 一ッ家	歌川国貞 (三代豊国)	万延元年9月 (1860年)
16	御意に叶ひ大入を鳥尽 白鷺 稲田幸蔵	歌川国貞 (三代豊国)	万延元年9月 (1860年)
17	七伊呂波拾遺 五 五人をとこ	歌川国貞 (三代豊国)	安政3年8月 (1856年)
18	(有卦絵 二月七日金性の御方うけに…)	豊原国周	慶応3年1月 (1867年)
19	(扇面役者勢揃)	歌川国貞 (三代豊国)	万延元年8月 (1860年)
20	四代目市村家橋の五役の門 遠州くどき	落合芳幾	元治元年3月 (1864年)
21	見立三十六歌撰之内 在原業平朝臣 清玄	歌川国貞 (三代豊国)	嘉永5年10月 (1852年)
22	観音霊驗記 秩父順礼第九番 明星山明智寺 横瀬の兵衛	二代歌川広重 二代歌川国貞	安政6年頃 (1859年)
23	見立三十六句撰 児雷也 やかま鹿六	歌川国貞 (三代豊国)	安政3年11月 (1856年)
24	古今名婦伝 更科	歌川国貞 (三代豊国)	文久2年7月 (1862年)
25	勝間源五兵衛・下部云年助・夜番人三介・芸者小まん	歌川国貞 (三代豊国)	安政3年6月 (1856年)
26	二代目沢村訥升の侘助娘小志づ・中村鶴蔵の土器売侘助・四代目市村家橋の男達野晒悟助	二代歌川国貞	元治2年2月 (1865年)
27	四代目市村家橋の男達野晒悟助・坂東三八の幻蝶蔵・中村鶴蔵の提婆仁三郎・嵐冠五郎の舎利弗鬼平次・坂東新右衛門の卒都婆の露助・五代目坂東彦三郎の浮世渡平	二代歌川国貞	元治2年2月 (1865年)
28	大日本大相撲関取鏡	玉波	明治32年7月 (1899年)
29	大相撲取組之図 稲川 国見山	玉波	明治31年8月 (1898年)
30	雪月花 山城 六波羅雪 大政入道浄海	楊洲周延	明治17年8月 (1884年)
31	四代目中村福助の錦祥女・九代目市川団十郎の和藤内	豊原国周	明治20年3月 (1887年)
32	(富ヶ岡門前図)	歌川国貞 (三代豊国)	弘化期 (1844~1848年)
33	木曾街道六十九次之内 桶川 玉屋新兵工 小女郎	歌川国芳	嘉永5年6月 (1852年)
34	木曾街道六十九次之内 守山 達磨大師	歌川国芳	嘉永5年7月 (1852年)